

国際音声記号 (改訂 2018)

子音 (肺気流)

© 2018 IPA

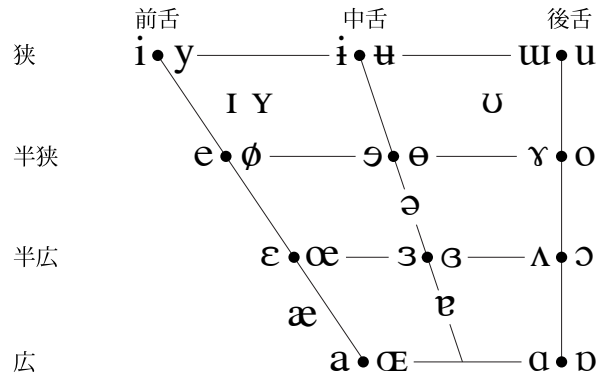
	両唇音	唇歯音	歯音	歯茎音	後部 歯茎音	そり舌音	硬口蓋音	軟口蓋音	口蓋垂音	咽頭音	声門音
破裂音	p b			t d		ʈ ɖ	c ɟ	k ɡ	q ɢ		ʔ
鼻音	m	ɱ		n		ɳ	ɲ	ŋ	ɴ		
ふるえ音	β			r					ʀ		
たたき音 又は弾き音		ɸ		ɾ		ɽ					
摩擦音	ɸ β	f v	θ ð	s z	ʃ ʒ	ʂ ʐ	ç ʝ	x ɣ	χ ʁ	ħ ʕ	h ɦ
側面摩擦音				ɬ ɮ							
接近音		ʋ		ɹ		ɻ	ɰ	ɥ			
側面接近音				ɭ		ɮ	ʎ	ʟ			

枠内で記号が対になっている場合、右側の記号が有声音を、左側の記号が無声音を表す。網掛け部分は、不可能と判断された調音を表す。

子音 (非肺気流)

吸着音	有声入破音	放出音
⊙ 両唇音	ɸ 両唇音	' 例:
歯音	ɸ 歯音/歯茎音	p' 両唇音
! (後部)歯茎音	f 硬口蓋音	t' 歯音/歯茎音
≡ 硬口蓋歯茎音	ɸ 軟口蓋音	k' 軟口蓋音
歯茎側面音	ɢ 口蓋垂音	s' 歯茎摩擦音

母音



記号が対になっている場合、右側の記号が円唇母音を表す。

その他の記号

- ʌ 無声両唇軟口蓋摩擦音
- ɸ 有声両唇軟口蓋接近音
- ɸ 有声両唇硬口蓋接近音
- ɦ 無声喉頭蓋摩擦音
- ɸ 有声喉頭蓋摩擦音
- ʔ 喉頭蓋破裂音
- ɸ 歯茎硬口蓋摩擦音
- ɹ 有声歯茎側面弾き音
- ɸ と の同時調音

破裂音と二重調音は、必要な場合連結記号でつないだ2つの記号で表すことができる。

ts kp

超分節的要素

- ˈ 主強勢
- ˌ 副次強勢
- ː 長
- ˑ 半長
- ˑ̇ 超短
- | 小さい (脚) 境界
- || 大きい (イントネーション) 境界
- 音節境界
- ˘ 連結 (無境界)

ˈfounəˈtʃən

eː

eˑ

ė

ˌi.ækt

補助記号

◌ 無声	◌̥ ◌̜	◌̚ 息漏れ声	◌̚ ◌̚	◌̚ 歯音	◌̚ ◌̚
◌ 有声	◌̬ ◌̭	◌̜ キシみ声	◌̜ ◌̜	◌̜ 舌尖音	◌̜ ◌̜
◌ 有気音	◌ʰ ◌ʰ	◌̜ 舌唇音	◌̜ ◌̜	◌̜ 舌端音	◌̜ ◌̜
◌ 強い円唇化	◌̚	◌̜ 唇音化	◌̜ ◌̜	◌̜ 鼻音化	◌̜
◌ 弱い円唇化	◌̚	◌̜ 硬口蓋音化	◌̜ ◌̜	◌̜ 鼻音開放	◌̜
◌ 前進	◌̚	◌̜ 軟口蓋音化	◌̜ ◌̜	◌̜ 側面開放	◌̜
◌ 後退	◌̚	◌̜ 咽頭音化	◌̜ ◌̜	◌̜ 無音開放	◌̜
◌ 中舌化	◌̚	◌̜ 軟口蓋音化または咽頭音化	◌̜		
◌ 中央化	◌̚	◌̜ 上寄り	◌̜ (◌̜ = 有声歯茎摩擦音)		
◌ 音節主音	◌̚	◌̜ 下寄り	◌̜ (◌̜ = 有声両唇接近音)		
◌ 非音節主音	◌̚	◌̜ 舌根前進	◌̜		
◌ R音性	◌̚ ◌̚	◌̜ 舌根後退	◌̜		

基線の下まで伸びる記号の場合は、補助記号を上につけてもよい。例